

平成 27 年度 第 5 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 27 年 10 月 8 日 (水) 18:00~20:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、井上、末岡、竹島、田中^靖、丸井、宮村、大倉 (枚方市)
- 欠席者 : 進藤、田中^晃、豊高、
- 議 長 : 宮村 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :
 - ・ 平成 27 年度 第 5,6 回地球温暖化対策推進チームミーティング議事録
 - ・ 平成 27 年度 第 6 回自然エネルギー部会報告
 - ・ 平成 27 年度 第 5 回教育サポート部会議事録
 - ・ 平成 27 年度 第 4 回公共交通部会議事録 スタンプラリー当日役割表
 - ・ 平成 27 年度 第 6 回まちづくり部会議事録
 - ・ 「ひらかたエコフォーラム 2016」実施案

(1) 事務局報告

- ・ 上期を終了し、会員数は、5 月に未納会員退会処理をしたことにより減少したが、その後少しずつ増えている。
- ・ 省エネコンテストは、今年度より、対象が「電気」だけでなく「ガス」「水道」も加わったことで、参加者が昨年に比べ大幅に減少するのではと危惧されたが、現在 80 名以上と目標以上の応募を得ている。前年度までの参加者、口コミ、エコノート参加者の応募が目立つ。学校への配布の効果がはっきりとわからないので、次年度は、それがわかるようにしたいと思う。

(2) 部会報告

①自然エネルギー部会

- ・ 10/17 に最後の自然エネルギー学校、穂谷へのバスツアーを開催する。

②教育サポート部会

- ・ S・EMS の学校訪問は、残り 2~3 校である。
- ・ 部会の集まりが悪いので、対策を検討する。

<主な意見>

- ・ 部会の開催日を定期ではなく、毎回皆の都合を聞いて決めればよいのではないか。
- ・ 出席してもらうような働きかけは大切である。

③公共交通部会

- ・ 10 月 17 日 第 20 回バスのってスタンプラリーを開催する。今回は、教育サポート部会 出前授業チームやまちづくり部会の方にも協力していただく。また、枚方市土木総務課からも 9 名の参加協力がある。

④まちづくり部会

- ・ 「枚方市 花と緑のまちづくり事業」は、今年度ペンディングとなった。

来年、今年の実験を活かし、公園の花壇整備に絞って、もう一度行う予定である。

- ・11/14 フォトラリーを行う。
- ・ウォーキングは、次年度から、形を変えて行うことを検討している。
- ・河川レンジャーの雨嶋さんの企画のウォーキングに協力やアドバイス依頼があり、打合せなどをおこなっている。「まちづくり部会」としてかかわるよりは、環境ネットワーク全体として関われないだろうか、関わり方は未だ検討中である。

2. 協議事項

(1) ホームページリニューアルについて

- ・作成中のホームページを見て、意見があれば、言ってほしい。

<主な意見>

- ・いつできるのか
→今年度中である。

(2) 2015 年度エコフォーラムについて

枚方市から、今年度の実コフォーラムは、市の表彰式と環境ネットワーク会議の表彰式を一緒に行い、昼頃に終了するようなスケジュールで行いたいとの提案があった。

⇒ 市と一体感のある開催となることは、前進ととらえている。

<主な意見>

*出展ブースはどうなるのか

→ほぼ、前年度と同じで行えると思う

*昼休み等がなければ、出展ブースに人が来ないのではないか。

→自分達の表彰が終わった方はロビーにでるので、ブースをまわってもらえる。

表彰式と写真撮影の間に休憩時間もあるので大丈夫だと思う。

*表彰式だけになってしまうと、エコフォーラムの目的がずれるのではないか。

→運営の仕方をどう工夫するかである。

例えば、

- ・冒頭の挨拶のときに活動の告知を行う。
- ・来場者の方みんなに環境のいろいろな取組みのどこかに関わってもらえるような紹介やPRを行う。
- ・単に表彰式になるとおもしろくないので、「私もやろう」という気持ちになってもらえるような情報をもって帰ってもらいたい。
- ・何を目的とするか、把握できるような評価指標があればよい。

*印刷物の件はどうなったか。

→今年度、印刷を委託されるのは難しい。

→チラシ、ポスターの作成について、もう一度どういった方法が可能か検討してほしい。

(3) 経営プランについて

25 年度に提出した経営プランについて、現行のものに資料や今後の見通し等を加筆してほしいという要請があった。データ等の資料の添付なども行うが、さらに加える内容があれば意見がほしい。

<主な意見>

- ・民間の助成金は、人件費に使えない。普遍的なNPO運営とするためにはどうす

ればよいか。

- ・ どのような路線でいくのか。行政と協働という路線を変えないのであれば、今以上に何ができるか。
- ・ 環境情報コーナーという場を委託していただいているのは、大変大きな支援である。
- ・ 当団体が抱えている事業をもう一度見つめ直す。
- ・ 太陽光パネルの設置の相談を気軽にしてもらえないか。自然エネルギーの普及に係る相談業務ができないだろうか。
- ・ 新たな補助金対象事業の見つめ直しを行う。
- ・ 会員数は拡大しているが、会費だけでは事業展開できないという根拠をデータ化しないといけないのではないか

<結論>

引続き検討する。

今後の予定

次回運営委員会

日 時：2015年11月9日（月） 18：00～20：00

場 所：サプリ村野環境保全研修室

第2回理事会

日 時：2015年11月19日（月） 11：00～12：00

場 所：サプリ村野環境保全研修室